

指定管理業務 事業評価チェックシート

大和高田市立図書館

事業評価対象期間：平成30年4月～令和3年3月

指定管理者：株式会社図書館流通センター

所管課：大和高田市教育委員会 事務局 教育部 生涯学習課

評価基準	<p>A（優良）＝協定書等の基準を遵守し、その水準よりも優れた内容である。</p> <p>B（良好）＝協定書等の基準を遵守し、その水準に概ね沿った内容である。</p> <p>C（課題含）＝協定書等の基準を遵守しているが、内容の一部に課題がある。</p> <p>D（要改善）＝協定書等の基準を遵守しておらず、改善の必要な内容である。</p>
------	---

	評価項目	評価基準	指定管理者 自己評価	市（所管課） 評価
1	施設全般の管理運営に関する業務			
	職員配置	業務を円滑に遂行し、かつ、危機管理の上からも十分な体制が構築されているか。	B	B
	職員研修	適切な待遇や福利厚生、専門性や業務上必要な技能を取得するために必要な研修の機会の確保等に努めることができているか。また、第三者の実施する研修に積極的に参加させることができているか。	A	B
	管理及び保安業務	管理区域内の清掃業務や剪定・草刈りが適切になされているか。	B	B
		防災・防犯に対する対応マニュアルを作成し、全職員に周知が行われているか。	B	B
		消防法等関係法令に基づく訓練や緊急事態を想定しての対応訓練を行っているか。	B	B
	備品及び消耗品	市教委に帰属する物品とそれ以外の物品を明確に区分し、台帳等を備え適正に管理しているか。	B	B
		施設運営に必要な消耗品の補充、交換等が適正になされているか。	A	B
		施設・設備を維持するために適正に保守点検、修繕が行われているか。	B	B
	図書館情報システムの管理業務	システムが適切に運用されているか。	B	A
	個人情報の取扱い	利用者の個人情報の取扱いは適正か。	A	B
	窓口対応	窓口での対応は適切か。	A	B
	本社との連携	本業務に対する本社の指示、フォローは適切なものか。	B	A
		緊急時に、本社等のバックアップ体制は構築されているか。	B	B
	報告書等の提出	各計画書や報告書等は適切に作成し、提出されているか。	B	B

2 基幹業務について			
(1) 資料管理業務			
資料収集	市内の学校、幼稚園、保育所その他施設、団体等のニーズを捉えた資料収集が行えているか。また、適切かつ効率的に選書が行えているか。	B	B
民間活力の活用等	補助金、助成金等の調査及び獲得、雑誌スポンサー制度や寄附等外部の民間活力の活用等、資料購入費の確保、充実化等に努めることができているか。	B	B
蔵書点検	図書館資料の点検が適切になされているか。	A	A
返却ポストの管理（外部施設に設置のものを含む。）	返却ポストの維持管理が適切になされているか。	A	B
(2) 各種サービス業務			
レファレンスサービス等	利用者の求めに応じて、適切なレファレンスサービス、相談サービス等が実施されているか。	B	B
ボランティアとの協働	ボランティア団体等との連携による図書館機能の拡充に向けた取組が実施されているか。	A	B
団体・地域支援活動	市内の学校、幼稚園、保育所その他施設、団体等の読書活動を支援する取組を行えているか。	B	A
企画資料展示及び図書館行事	時宜にふさわしい情報の提供や利用の推進その他の目的のために図書館資料の展示や行事を積極的に企画し、実施できているか。	A	A
(3) 広報活動、利用者からの要望等への対応			
広報活動及び電子媒体による情報提供の推進	図書館の利用促進、情報提供等のための広報を積極的に行っているか。	B	B
利用者の要望等の業務への反映	利用者の要望及び苦情には速やかに対応し、問題点の改善と全職員での情報の共有を図るとともに、業務に反映させることができているか。	B	B
3 自主事業について			
自主事業			
自主事業の実施	特定の内容に偏ることなく実施されているか。	B	A
	企画から実施まで滞りなく行うだけでなく、アンケート調査等を実施し、結果に基づき改善を行っているか。	A	B